

C-21 身体計測値からみた短大生のプロポーションについて
池坊短大 ○石橋千賀子 有本翠 久世紀志子

目的 被服科デザイン教育の見地から、某短大生の身体計測を行ない、短大生のプロポーションについて研究を試みた。

方法 山越製マルケン氏人体測定器を用い、短大生309名について23項目の計測を行った。

結果 1. 身体計測値における身長平均値(157.5cm)を100とした場合の身体各部位の比率は次のようになった。

肩峰高: 81.4, 乳頭高: 71.7, 臍高: 58.4, 下肢長: 52.3, 膝高: 26.4, 上肢長: 43.2.

2. 身長の高さにより、小さい順にA, B, C, D, Eと5段階に分け、モジュロール尺との比較をすると、大きい程手を上げた高さが臍高の2倍に近づく。モジュロールでは臍高の黄金比が身長になっているが、今回の計測においてはその黄金比は次のごとくであり、身長と比較して低い位置になった。

	A	B	C	D	E	
黄金比	138	144	149	155	159	
身長	148	153	157	162	168	単位 cm